



NPO PTPL “ともいき” 便り No. 180

平成 31 年（2019 年）10 月 8 日発行

■寒露（かんろ） 10 月 8 日から 10 月 23 日までの節気

10 月に入ったというのに、残暑を思わせるように 30 度を超す日があり、日本列島がまだまだ暑さが残ります。

ラグビーワールドカップに日本中が熱くなっています。これは開催国であるわが日本チームの活躍が大きな要因とは思いますが、各地で多くを占める日本人観客が対戦チームに対し、分け隔てなく声援している姿が出場国の選手たちにも伝わり、感動を呼んでいます。

このことは、ノーサイド（試合終了時）後、勝敗に関わらず、一列に並んで日本式のお辞儀をして観客に感謝の気持ちを伝えるという木々が、英ガーディアン紙の電子版に掲載されているそうです。このことは出場国に日本の慣習が広がっている証だと思われまます。

また、もう一つのシーンが WEB 上で公開され、大きな反響が広がっています。そのシーンとは日本対アイルランド戦のノーサイド後、敗れたアイルランドの選手たちが「花道をつくって日本人選手をたたえ、その後、日本人選手がお返しにアイルランド選手に花道を作ったたたえるという場面です。

まさに、ラグビーとはノーサイド後は勝敗に関係なくお互いをたたえるという素晴らしいスポーツマンシップを伝統とするスポーツということ再認識するとともに、上記で述べたシーンが日本の地で行われることによって、さらに多くの人々に感動を与えているのではないのでしょうか。

ちょっと長くなりますが、今回のワールドカップラグビーの日本チームを見ていると、本来体格的には劣る日本人選手だけでは、なかなか今回の活躍は期待できませんが、世界の一流の外国人選手が招聘し、日本を代表するチームの一員として溶け込んでいる姿を見ていると、まさに和と洋の融合であり、調和の象徴として日本チームを見ていました。このことは試合中のみならず、国歌

斉唱時にも心から「君が代」を歌う姿に感動を覚えます。まさにジャパネスクの精神ですね。

本当に、今回のラグビーワールドカップ日本開催が世界の多くの人々に日本、日本人の素晴らしさを伝える最高の PR・プレゼンテーション効果を醸成していると思います。

「寒露」節気です。各地では重たく垂れた稲穂が一面黄金色で輝き、日本の秋の名場面をつくりだしています。

さて、10月13日（月）は「十三夜」です。十五夜の一ヶ月後であるところから「後の月」といい、名の月の最後の意味で「名残の月」とも呼ばれます。十五夜とともに「二夜の月」といい、十五夜の「芋名月」に対して、枝豆や栗を備えるので「豆名月」とか「栗名月」の呼び名があります。

これから米の収穫時期に入り、日本伝統文化の礎である新米や新酒づくりが行われます。

この節気中、各地で伝統行事が行われます。

10月に15日（火）は、伊勢神宮の数ある祭儀のなかでも一番の大祭「神嘗祭」が、10月19日（土）は、東京都中央区の本町、宝田恵比寿神社一帯で開かれる大根の浅漬け市「べったらし」が、そして10月20日（日）「えびす講・誓文払い」が行われます。

最後に、10月22日（火）新天皇ご即位を公に宣言する「即位礼正殿の儀」が行われます。日本人にとってとってとても大切な一日であり、みんなでお祝いをしたいと思うとともに簡素化が言われていますが、伊勢の遷宮以上に、稀な宮中絵巻物語がどのように繰り広げられるか、とってとても楽しみです。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

台風15号の爪痕。

大型で強い台風 15 号は 9 月 9 日（月）に千葉県全域に大きな被害を与えました。大規模停電、断水、倒木、住宅被害などなど……。数えればきりがありません。

テレビ各局での被害状況を見るにつけ胸が痛みます。現在でも、自衛隊、消防署、各地の電力会社、ボランティアの人たちの復旧作業への参加、作業活動が行われていますが……。

まだまだのようです。（災害ゴミ、農業への被害も惨憺たる状況です。）

最悪なことに、19 日、大型の台風 17 号が沖縄の南海上で発生しました。気象情報によると沖縄、九州、そして東シナ海を通り、西日本、北陸、北日本、北海道へと 9 月 21 日（土）、22 日（日）、23 日（月）の三連休にかけて北上するとのこと。

昨夜のニュースで千葉県各地域では地元のご近所の人たちが助け合い、支え合い、元気づけ合っているニュース映像を見ました。

日本人の活力のもとである「ジャパネスク」の精神がいたるところで発揮されています。

千葉県の復旧作業の早期終了、そして 17 号の影響がないことを強く願います。逃れられない自然災害は、つくづく安全で安心で豊かな生活を支える環境をつくりあげることの必要性を強く感じさせます。

日本人の活力のもとである[ジャパネスク]の世界観、価値観を！！

（※本文は 9 月 21 日付で FB「ともいき暮らし」にアップ済）

<https://www.facebook.com/tomoikigurashi/>

日本 2019 ジャパネスク

日本の歴史を学ぼう。

「もっと知りたい。これが日本、これも日本。」

勝田 祥三（NPOPTPL 理事長）

■事務局便り

10月1日(火)、福岡県宗像市にある宗像大社の秋の祭り「みあれ祭・海上神幸」に初めて参加してきました。昨年は台風の影響で残念ながら中止となり2年越しの思いがかないました。宗像大社は、沖ノ島に沖津宮(おきつみや)、大島に中津宮、本土に辺津宮(へつみや)があり、三女神がまつられています。長女の沖津宮・田心姫神(たごりひめのかみ)と、次女の中津宮・湍津姫神(たぎつひめのかみ)の分霊をのせた2隻の御座船(ござせん)を守り囲うように200隻という大漁旗を掲げた大漁船団が玄界灘をパレードする祭りで、その勇壮さに目を見張り、感動しました。

- 日本というものを基盤において活動するNPO PTPLが企画制作運営するサイト・FBをご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

- 会員募集のご案内

NPO活動(ジャパネスク運動)を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPLでは、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-7-11 東都ビル201号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912 Email：info@ptpl.or.jp